



水ときらめき紀の川館に団体の来館者
がありました

流水調整課
H.26.11.28

平成26年11月27日に、紀の川大堰の水ときらめき紀の川館に、大和川右岸水防事務組合の団体が見学に来られました。当事務所から流水調整課が対応しました。

参加者からは、紀の川大堰の必要性や役割について十分理解していただきました。

団体見学概要

日時:平成26年11月27日(木)

13:45~15:00

会場:水ときらめき紀の川館

参加人数:12名

団体名:大和川右岸水防事務組合

1.紀の川大堰概要説明

紀の川の概要、川になるまで、紀の川の歴史、紀の川大堰の役割、紀の川大堰における環境保全対策についてスライドを用いて説明



2.館内展示物の見学



1F巨大流木の説明を聞き、大きさに驚いている様子



1F航空写真にて熱心に質問している様子



3F展望台から、紀の川大堰を眺めている様子

3.魚道観察室を見学



人工河川式魚道を上から見てみる



階段式魚道を上から観察



魚道観察室から階段式魚道の状況を観察

質問

Q1.堰建設に伴う効果が発揮された事例はありますか？

A1.S57年の洪水とH23年の洪水は同規模であったが、S57年は、かなりの面積の田畑が浸水したが、H23年は全く浸水しなかったです。

Q2.大堰の建設費は、いくらですか？

A2.約1千億です。